

公表	児童発達支援事業所における自己評価結果
----	---------------------

事業所名	つながるみらいテラス	公表日	2026年 3月 5日
------	------------	-----	-------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	2	勉強スペースと遊びのスペースを分けている。	ワンフロアでオープンな間取りのため、泣いている子や痙攣を起している子がいると学習に集中しづらい
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0	適切な配置で、連携を図りながら対応している	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	0	視覚的にわかりやすいように環境整備をおこない工夫している	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	活動に応じて過ごしやすい環境を提供している。清掃・消毒をこまめにおこない感染防止に努めている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0	一人になりたい時や落ち着きたい時はパーテーションで小部屋を作り提供している。又は別室を使ってもらおう。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	0	定期的にミーティングを開催し、全職員でPDCAサイクルに参画できている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	ミーティングを開催し、情報共有をおこない改善等の意見交換をおこなっている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	ミーティングを開催し、情報共有をおこない改善等の意見交換をおこなっている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	10		第3者による部外評価は実施していない
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	定期的におこなっている。参加できない者には書面と理解度のアンケートを配布して提出してもらっている	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0	支援プログラムを作成・公表おこなっている	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10	0	定期的なモニタリング・アセスメントをおこない、作成している。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	職員全体で共通理解の下で、お子さんの最善の利益を考慮した検討をおこなっています	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	全職員で共有し、計画に沿った支援をおこなっている	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	0	標準化されたフォーマルなアセスメントとインフォーマルアセスメントを使用しています	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0	ガイドラインに基づき、その都度児童の状況等に応じて、必要な項目を設定し、具体的に支援内容を設定している	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0	職員全体でプログラムの立案をおこなっている。	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	季節のイベントや外出イベントや毎月の月ごとの制作活動をおこなっています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	個別活動・集団活動を組み合わせ、支援をおこなっている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	支援終了前に、情報共有・業務の流れ等の打ち合わせをおこない、チームで連携した支援に取り組んでいます。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	0	支援終了後は、職員間でその日の児童の様子等の振り返りをおこない情報を共有している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0	日々の支援の記録を取り、共有し、定期的に検証をおこない、改善につなげている	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0	定期的にモニタリングをおこない、見直しをおこなっている。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0	児童の状況をより理解している者が担当者会議に参画している	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0	関わりのある関係機関と情報を共有し、連携を図りながら支援をおこなっている	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0	常時、情報を共有し、総合理解を図り、連携を図っている	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0	移行の際には、保護者・移行先の関係機関と情報を共有し、総合理解を図り、支援をおこなっていく	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言等を受ける機会を設けているか。	5	5	研修等に参加している	直接スーパーバイザーから助言を受ける機会は設けていない。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	5	外出イベントの際に地域の子供たちと交流を図っている	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	連絡ノートや送迎時の際に情報共有をおこない共通理解を持っている。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	10	必要に応じて個々の家族支援はおこなっている。他の機関で開催している研修の情報提供をおこなっている		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	契約時におこなっている		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0	保護者様のニーズを把握し、又お子さんの日々の様子を踏まえて支援計画を作成しています。		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0	説明し同意を得ています	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	定期的にかつ常時対応しています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	10		現在は開催できていない。 保護者様の意見を取り入れて検討していきます
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0	迅速に対応しています	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10	0	適宜発信しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	厳重に取り扱いしている	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0	必要に応じて対応している	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	7		行事に招待は出来ていないが、近所の方とコミュニケーションを図り、円滑な関係性を構築できている
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0	各マニュアルを策定し、周知できている。 定期的に訓練を実施している。	保護者様には十分には周知できていないので、今後周知していく
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	BCP策定し、定期的に訓練をおこなっている	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10	0	確認している。 発作時のマニュアルを作成し、職員に周知している。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0		現在、食物アレルギーのあるお子さんはいない
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0	安全計画を作成し、安全管理の研修をおこなっている。危険を回避できるように環境整備をおこない支援をおこなっている	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	5		保護者へ取り組み内容の詳細までは周知できていない
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0	定期的なミーティング時に取り上げて、 案件を共有し、意見交換をおこない、 再発防止に向けて検討している	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	定期的に研修を実施し、適切な対応が できている。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	0	10	身体拘束はおこなわないので、説明・同意も おこなっていない。	身体拘束はおこなわない。 今後もおこなわない。	